



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月12日

上場会社名 木村化工機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6378 URL <https://www.kcpc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 康真

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部門長 (氏名) 福田 正行

TEL 06-6488-2501

四半期報告書提出予定日 2020年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	7,458	△22.3	282	△61.5	312	△58.1	198	△60.1
2020年3月期第2四半期	9,602	2.1	732	△21.9	745	△22.9	497	△23.5

(注)包括利益 2021年3月期第2四半期 316百万円 (△21.8%) 2020年3月期第2四半期 404百万円 (△34.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	10.04	—
2020年3月期第2四半期	25.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	25,977	11,848	45.6
2020年3月期	26,079	11,760	45.1

(参考)自己資本 2021年3月期第2四半期 11,848百万円 2020年3月期 11,760百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	12.00	12.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,300	△2.0	1,020	△41.7	1,070	△39.5	720	△40.8	36.41

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	20,600,000 株	2020年3月期	20,600,000 株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2021年3月期2Q	775,328 株	2020年3月期	825,578 株
------------	-----------	----------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	19,791,172 株	2020年3月期2Q	19,774,422 株
------------	--------------	------------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	3
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	四半期連結財務諸表及び主な注記	4
	(1) 四半期連結貸借対照表	4
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
	(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
	(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
	(継続企業の前提に関する注記)	10
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
	(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
	(セグメント情報)	11
3.	その他	12
	(受注、売上及び受注残の状況)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により景気は急速に悪化し、大きく後退しました。政府による緊急事態宣言解除後、感染拡大の防止策を講じつつ社会経済活動が段階的に再開され、景気は持ち直しつつあるものの、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

また、当社の業績に影響のある国内向け設備投資につきましては、同感染症の影響による企業収益の減少および景気の先行き不透明感の高まり等から、企業は不要不急の設備投資を延期または中止する等、慎重姿勢を強めました。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間における業績につきましては、受注高は12,875百万円と前年同四半期に比べ2,940百万円の減少(△18.6%)となり、売上高は7,458百万円と前年同四半期に比べ2,144百万円の減少(△22.3%)となりました。

損益面につきましては、営業利益は282百万円と前年同四半期に比べ450百万円の減少(△61.5%)、経常利益は312百万円と前年同四半期に比べ433百万円の減少(△58.1%)となり、その結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は198百万円と前年同四半期に比べ298百万円の減少(△60.1%)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① エンジニアリング事業

化学機械装置の設計・製作・据付工事を行うエンジニアリング事業につきましては、省エネ化等、当社が得意とする固有技術を前面に打ち出した企画提案を積極的に展開しましたが、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大等を背景に、顧客による国内外での設備投資計画が延期・変更される等の影響を受け、受注は伸び悩みました。

その結果、受注高は6,276百万円と前年同四半期に比べ961百万円の減少(△13.3%)、売上高は2,294百万円と前年同四半期に比べ1,119百万円の減少(△32.8%)となり、セグメント損失(営業損失)は266百万円(前年同四半期はセグメント利益(営業利益)39百万円)となりました。

② 化工機事業

化学機械装置の現地工事・メンテナンス業務を行う化工機事業につきましては、主要商品の能力増強工事に投資を行う企業も一部には見受けられましたが、顧客の多くは内外需要の先行き不透明感の高まりにより設備投資計画の先送り・見直しの姿勢を強め、既存設備の定期修理およびメンテナンス工事が主たる業務となりました。

その結果、受注高は3,799百万円と前年同四半期に比べ525百万円の減少(△12.2%)、売上高は3,148百万円と前年同四半期に比べ793百万円の減少(△20.1%)となり、セグメント利益(営業利益)は397百万円と前年同四半期に比べ21百万円の減少(△5.1%)となりました。

③ エネルギー・環境事業

原子力を含むエネルギー・環境関連機器の設計・製作・据付工事を行うエネルギー・環境事業につきましては、安全審査が終了した原子力発電所の再稼働に向けた業務、福島第一原子力発電所関連の廃止措置に向けた各種装置、および核燃料サイクル施設では青森県六ヶ所村でのMOX燃料(ウラン・プルトニウム混合酸化物燃料)加工工場の竣工に向けた新規規制基準対応業務を受注すべく営業活動を展開いたしました。

その結果、受注高は2,800百万円と前年同四半期に比べ1,453百万円の減少(△34.2%)、売上高は2,014百万円と前年同四半期に比べ231百万円の減少(△10.3%)となり、セグメント利益(営業利益)は150百万円と前年同四半期に比べ123百万円の減少(△45.1%)となりました。

なお、当社グループは、通常の営業形態として、年度末に完成する工事の割合が大きいため、各四半期の生産、受注及び販売の状況の間に著しい相違があり、四半期毎の業績に季節的変動があります。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の状況の分析

(資産)

流動資産は17,734百万円と前連結会計年度末に比べ283百万円の微減(△1.6%)となりました。

固定資産は8,242百万円と前連結会計年度末に比べ181百万円の微増(+2.3%)となりました。

この結果、総資産は25,977百万円と前連結会計年度末に比べ102百万円の微減(△0.4%)となりました。

(負債)

流動負債は10,822百万円と前連結会計年度末に比べ123百万円の微減(△1.1%)となりました。

固定負債は3,306百万円と前連結会計年度末に比べ67百万円の微減(△2.0%)となりました。

この結果、負債合計は14,129百万円と前連結会計年度末に比べ190百万円の微減(△1.3%)となりました。

(純資産)

純資産合計は11,848百万円と前連結会計年度末に比べ87百万円の微増(+0.7%)となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は45.6%となりました。

② キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、営業活動により152百万円増加、投資活動により92百万円減少、財務活動により492百万円減少したこと等により、当第2四半期連結累計期間期首に比べ433百万円減少(前年同四半期末比584百万円減少)し、当第2四半期連結会計期間末には4,319百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動により資金は152百万円増加し、前年同四半期の1,252百万円の流出から1,404百万円変動し、流入に転じました。主な要因は、前受金が増加したことなどです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動により資金は92百万円減少し、前年同四半期に比べ7百万円流出が減少致しました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出の減少です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動により資金は492百万円減少し、前年同四半期に比べ11百万円流出が増加致しました。主な要因は、長期借入金の返済による支出の増加です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、2020年8月7日公表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,753	4,319
受取手形及び売掛金	11,075	9,391
仕掛品	1,436	2,344
原材料及び貯蔵品	45	42
その他	722	1,648
貸倒引当金	△13	△11
流動資産合計	18,018	17,734
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,540	1,498
機械装置及び運搬具(純額)	222	257
工具、器具及び備品(純額)	75	78
土地	3,678	3,678
リース資産(純額)	61	95
建設仮勘定	0	1
有形固定資産合計	5,579	5,609
無形固定資産	34	38
投資その他の資産		
投資有価証券	1,026	1,195
退職給付に係る資産	494	526
繰延税金資産	871	819
その他	60	58
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	2,446	2,594
固定資産合計	8,060	8,242
資産合計	26,079	25,977

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,126	3,249
電子記録債務	1,676	1,724
短期借入金	460	410
リース債務	24	33
未払法人税等	283	132
前受金	3,170	4,288
賞与引当金	424	352
役員賞与引当金	1	—
工事損失引当金	35	87
完成工事補償引当金	191	115
その他	551	429
流動負債合計	10,945	10,822
固定負債		
長期借入金	987	802
リース債務	42	72
役員株式給付引当金	149	188
長期未払金	110	96
退職給付に係る負債	1,047	1,103
資産除去債務	50	50
再評価に係る繰延税金負債	970	970
その他	15	23
固定負債合計	3,374	3,306
負債合計	14,319	14,129
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,030	1,030
資本剰余金	103	103
利益剰余金	8,776	8,729
自己株式	△317	△300
株主資本合計	9,592	9,562
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△33	82
繰延ヘッジ損益	0	1
土地再評価差額金	2,200	2,200
退職給付に係る調整累計額	1	0
その他の包括利益累計額合計	2,168	2,285
純資産合計	11,760	11,848
負債純資産合計	26,079	25,977

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	9,602	7,458
売上原価	7,860	6,280
売上総利益	1,742	1,177
販売費及び一般管理費	1,010	895
営業利益	732	282
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	30	23
受取賃貸料	5	5
その他	5	6
営業外収益合計	41	35
営業外費用		
支払利息	2	3
為替差損	20	0
支払手数料	5	1
その他	0	0
営業外費用合計	28	5
経常利益	745	312
特別損失		
固定資産除却損	—	0
貸倒引当金繰入額	0	—
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	745	312
法人税等	248	113
四半期純利益	497	198
親会社株主に帰属する四半期純利益	497	198

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	497	198
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△98	116
繰延ヘッジ損益	△0	1
退職給付に係る調整額	6	△0
その他の包括利益合計	△92	117
四半期包括利益	404	316
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	404	316

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	745	312
減価償却費	119	123
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4	△2
賞与引当金の増減額(△は減少)	△83	△72
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△2	△1
工事損失引当金の増減額(△は減少)	17	51
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	12	△75
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	50	55
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△39	23
受取利息及び受取配当金	△30	△23
支払利息	2	3
為替差損益(△は益)	19	1
固定資産除却損	0	0
売上債権の増減額(△は増加)	1,343	1,684
たな卸資産の増減額(△は増加)	△594	△905
その他の資産の増減額(△は増加)	299	△944
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,611	△828
前受金の増減額(△は減少)	△943	1,118
その他の負債の増減額(△は減少)	△139	△145
その他	8	—
小計	△829	374
利息及び配当金の受取額	30	23
利息の支払額	△2	△2
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△450	△242
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,252	152

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△96	△83
無形固定資産の取得による支出	△3	△7
投資有価証券の取得による支出	△0	△1
貸付金の回収による収入	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△100	△92
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△222	△235
リース債務の返済による支出	△15	△12
配当金の支払額	△243	△244
財務活動によるキャッシュ・フロー	△480	△492
現金及び現金同等物に係る換算差額	△17	△1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,850	△433
現金及び現金同等物の期首残高	6,754	4,753
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,903	4,319

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

該当事項はありません

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

・税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

・報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	エンジニア リング事業	化工機事業	エネルギー ・環境事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,414	3,941	2,246	9,602	—	9,602	—	9,602
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	75	—	76	—	76	△76	—
計	3,415	4,016	2,246	9,678	—	9,678	△76	9,602
セグメント利益	39	419	273	732	—	732	—	732

(注)1. 調整額は以下の通りであります。

売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2. セグメント利益(合計)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

・報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	エンジニア リング事業	化工機事業	エネルギー ・環境事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,294	3,148	2,014	7,458	—	7,458	—	7,458
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	166	9	175	—	175	△175	—
計	2,294	3,314	2,023	7,633	—	7,633	△175	7,458
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△266	397	150	282	—	282	—	282

(注)1. 調整額は以下の通りであります。

売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2. セグメント利益(合計)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. その他

(受注、売上及び受注残の状況)

セグメント	期別 前第2四半期連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年9月30日		当第2四半期連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年9月30日		前連結会計年度 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
(受注高)						
エンジニアリング事業	7,237	45.8	6,276	48.7	9,758	39.4
化工機事業	4,324	27.3	3,799	29.5	8,390	33.8
エネルギー・環境事業	4,253	26.9	2,800	21.8	6,637	26.8
合計	15,816	100.0	12,875	100.0	24,786	100.0
(売上高)						
エンジニアリング事業	3,414	35.6	2,294	30.8	7,363	35.6
化工機事業	3,941	41.0	3,148	42.2	8,473	40.9
エネルギー・環境事業	2,246	23.4	2,014	27.0	4,873	23.5
合計	9,602	100.0	7,458	100.0	20,711	100.0
(受注残高)						
エンジニアリング事業	12,354	50.2	14,930	53.4	10,948	48.6
化工機事業	2,761	11.2	2,945	10.6	2,295	10.2
エネルギー・環境事業	9,518	38.6	10,059	36.0	9,273	41.2
合計	24,633	100.0	27,935	100.0	22,518	100.0
(注) 輸出状況						
輸出関係売上高(百万円、%)	(前第2四半期連結累計期間)		(当第2四半期連結累計期間)		(前連結会計年度)	
	1,473	15.3	167	2.3	2,141	10.3
エンジニアリング事業	1,468	15.3	167	2.3	2,123	10.2
エネルギー・環境事業	4	0.0	—	—	18	0.1